

その他の土木工事業におけるその他の材料を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	11～ 12	当社の資材置場で、2人でコンクリートブロックの選別作業をしていた。ミニショベルのバケットに再利用できそうなブロックを積み込んでいたとき、バケット内の割れたブロックを取ろうと手を伸ばした瞬間、もう1人の作業員が入れた40kgくらいのブロックが右手の上に落ちてきた。	61	30 ～ 49
1	10～ 11	当社資材置場にて在庫整理中、U字溝を同じ大きさに合わせて運び並べていた。その際、先に置いていたU字溝と運んできたU字溝との間に左手人差し指を挟み負傷した。	55	1 ～ 9
3	9～10	敷地北側の外壁ブロックを解体作業後、コンクリートガラを3tダンプに積み込んでいるとき、誤ってコンクリートガラと一緒に右手の薬指を挟んでしまい骨折した。	65	1 ～ 9
5	9～ 10	個人宅にて2名で樹木の移植作業中、足袋で作業中の被災者が、土中のガラス片に気付かず踏みつけ、左足を負傷した（足袋のみ着用）。	47	1 ～ 9
7	15～16	当本社敷地内の材料置場（倉庫）内でコンクリートガラの片付け作業中、誤って手を滑らせてしまいコンクリートの破片が右足首の薬指の付け根の上に落下した。	70	10 ～ 29
10	14～ 15	外溝工事中、4t車の荷台から縁石（民地石17kg）を降ろす作業をしている際、手にはめていた軍手が荷台に引っ掛かり、縁石を左足に落としてしまった。	51	10 ～ 29
		駐車場の舗装工事において、鉄製のレーキという道具を使用して同所に敷いた高温		10

11	15～ 16	のアスファルトを平らにならす作業中、底の厚い安全靴を履いていたものの、適宜高温の場所への出入を調整しなかったため、両足の裏部分に水膨れができる熱傷を負った。	46	～ 29
12	15～16	当社機材センター内にて、ミキサーの清掃作業中、セメントが飛び誤って両目に入った。	56	1 ～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html